

## 【神戸大学】平成29年度高大連携特別講義(公開授業)

### 高大連携特別講義1

時期:平成29年7月27日(木)

場所:鶴甲第一キャンパスB102教室

時限	1 時限 (10:00~11:00)
講義題目	光と色の科学
学部	理学部
講義担当者	河本 敏郎 (こうもと としろう)
[ 講座の目標等 ]	
<p>私たちの身の回りには様々な形で色や光が現れます。空や海は青い。夕焼けは赤い。虹は七色。蜃気楼がみえる。なぜでしょうか？</p> <p>色や光は、すべて原子・分子の発光や吸収が関係しています。波長分布の異なる「光スペクトル」をもつ物体は、異なる色として人間の眼に認知されます。光は、屈折、回折、干渉、散乱など、単なる光線としては扱えない波の性質をもっています。高速インターネットを支える光通信やCD・ブルーレイプレーヤーにも深く関係しています。</p> <p>この授業ではレーザーや光学素子を用いた簡単な実験を交えながら、「色と光の科学」について図や写真を使って解説します。</p>	
[ 講座の内容・計画等 ]	
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 光の物理</li><li>2. レーザー光による実験</li><li>3. 自然界や身の回りの光</li></ol>	
[ テキスト・教材・参考書等 ]	
パワーポイントのスライドと配布資料を用いて講義します。	
[ 履修上の注意 ]	
特にありません。	
[高校生へのメッセージ等]	
普段何気なく目にする自然界や身の回りの光や色に関係した現象がどのようにして起こっているのか考えてみましょう。	

## 【神戸大学】平成29年度高大連携特別講義(公開授業)

### 高大連携特別講義1

時期:平成29年7月27日(木)

場所:鶴甲第一キャンパスB102教室

時限	2時限(11:10~12:10)
講義題目	ラブの起源・中国の場合
学部	文学部
講義担当者	濱田 麻矢(はまだ まや)
[ 講座の目標等 ]	
<p>東アジアの知識人にとって、「伴侶を自分で選ぶ」というのは大きな事件であり、目標であり、そしてしがらみでもありました。私たちがよく知る、夫婦を核とした”近代家族”は、中国ではどのように紹介され、目指されたのでしょうか。この授業では近代の文豪魯迅の実生活を例にして、結婚というテーマを文学テキストから考えます。</p>	
[ 講座の内容・計画等 ]	
<p>おおよその内容は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 東アジアの女学生イメージ</li><li>2 少女のライフコース</li><li>3 家長としての魯迅</li></ol>	
[ テキスト・教材・参考書等 ]	
<p>テキストは特になし。 参考書として魯迅『彷徨』所収「傷逝」</p>	
[ 履修上の注意 ]	
<p>遠い国の話と思わず、自分たちに迫り来る話題だと思って聞いてください。</p>	
[ 高校生へのメッセージ等 ]	
<p>外国文学、そして中国文学というのは、自分たちにとって遠い話だと思われるかもしれませんが。しかし文学は、古くて新しい話題、今の皆さんにも身近なテーマを扱うものです。先人たちの悩みにぜひ耳を傾けてみてください。</p>	

【神戸大学】平成29年度高大連携特別講義(公開授業)

高大連携特別講義1

時期:平成29年7月27日(木)

場所:鶴甲第一キャンパスB102教室

時限	3時限(13:00~14:00)
講義題目	20世紀の建築デザイン
学部	工学部
講義担当者	末包 伸吾(すえかね しんご)
[ 講座の目標等 ]	
20世紀の近代・現代建築のデザイン的な特徴とその課題を検討する。	
[ 講座の内容・計画等 ]	
21世紀の環境や都市のあり方を考える上で、近代的な建築や都市が、どのような考え方のもとに構想・構築されてきたのかを理解し考察を深めることが必要である。ここでは、特に建築・都市デザイン論の観点から、20世紀の建築や都市のデザインの理論の変容とその意義を講じる。	
[ テキスト・教材・参考書等 ]	
特になし	
[ 履修上の注意 ]	
特になし	
[ 高校生へのメッセージ等 ]	
建築の世界に興味を持ってくださる機会にしたいと思います。	